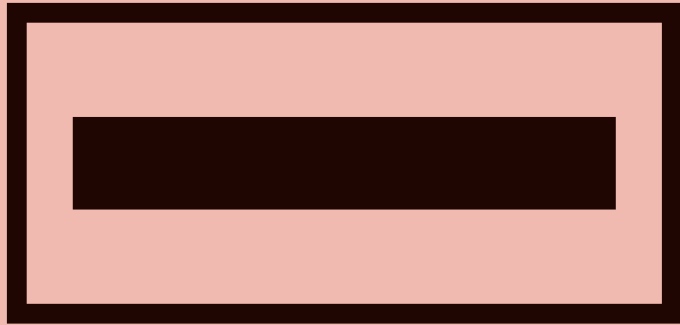


22



1_WALL



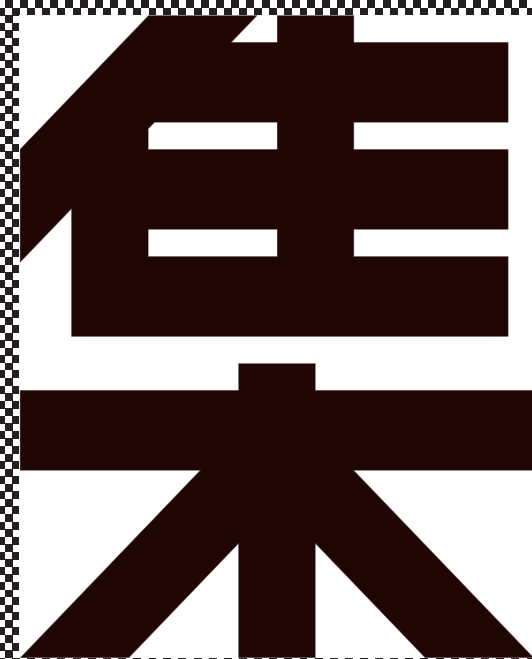
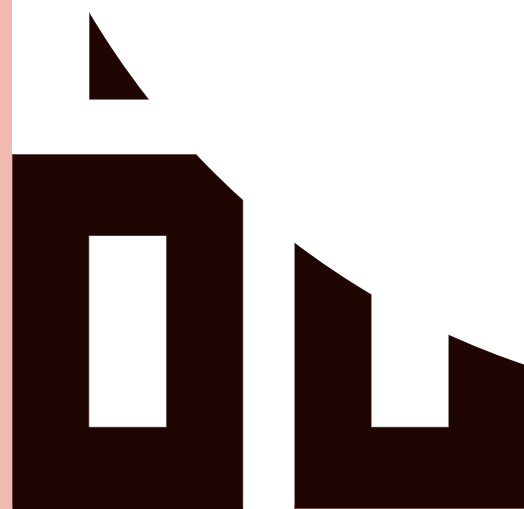
グラフィック

オンライン ↓ 19年11月25日(月) ~
ギャラリー ↓ 19年12月16日(月) ~
12月20日(金) ✂

写真

オンライン ↓ 20年1月13日(月) ~
ギャラリー ↓ 20年2月3日(月) ~

2月7日(金)



Guardian Garden

RECRUIT

<http://rcc.recruit.co.jp/gg/>

第22回「1_WALL」作品募集

グラフィック／写真

「1_WALL」は、新しい表現を追求し続けている若い才能を発掘することを目的としたコンペティションです。ポートフォリオ審査、ポートフォリオレビュー審査、公開プレゼンテーションという3回の審査で、グランプリが選出されます。グランプリ受賞者には1年後のガーディアン・ガーデンでの個展開催と、個展制作費30万円の支給が約束されます。

表現がますます多様化し、ジャンルの境界も曖昧になってきている現在。「1_WALL」は、流行りに流されず、独自の作品を作りつづける人たちと、新しい表現を考える場です。5年後、10年後を見てみたくなるような、可能性をもった人たちの作品を求めています。

● グラフィック部門

グラフィックデザイン、イラストレーション、タイポグラフィ、オブジェなど、絵・図・文字・記号・写真などの視覚要素で構成された作品。

● 写真部門

カメラを介して写し撮ったあらゆる写真または映像作品。

● 応募規定

テーマ、手法は自由。指定のスペースに展示可能な作品。

他のコンテストで受賞したものと及びまだ結果の出ない応募中のものは、応募作品として受け付けられません。判明次第、審査の対象から外させていただきます。但し、これまでの活動の紹介としてはポートフォリオまたはデータに含めていただいても構いません。

● 展示スペース

壁面＝縦約2.5m×横約3.85m、奥行き＝0.9m以内、重さ＝壁面15kg・床上50kgまで。

但し、作品は縦2.1m×横0.8mの搬入口より搬入可能な状態であること。

● 応募資格

年齢35歳以下、個人制作であること。

● 出品料

無料

● 提出物

A、Bどちらかを選択。Aの場合は現物ファイルで、Bの場合はディスプレイ出力で審査します。ポートフォリオを見せる際、適切な方法を選んでください。

A 現物のポートフォリオをギャラリーに提出 B4サイズ・1人1冊

応募エントリー後、応募票(A4サイズ2枚)と市販のポートフォリオ(B4サイズ1冊 ※写真部門は大4切(11×14インチ)でも可)をガーディアン・ガーデンへ持参もしくは送付にて提出してください。宅配便、郵送の場合応募期間内必着で受け付けます。配達日時を指定することをお奨めします。

B データのポートフォリオをオンラインで提出

応募エントリー後、応募マイページよりポートフォリオの登録をお願いします。

● 応募方法

どちらの方法も最初にウェブサイトで応募エントリーを行い、応募マイページを通して審査の連絡や結果の通知を行います。詳細はガーディアン・ガーデンのウェブサイトの「応募要項」をご確認ください。

<http://rcc.recruit.co.jp/gg/>



● 結果発表及び作品返却について

一次審査通過者にはのみ、二次審査の5日前までにご連絡いたします。また、二次審査通過者には、ポートフォリオレビュー終了後1週間以内にご連絡いたします。また、一次審査通過者、二次審査通過者とも、ウェブサイト、SNSにてお名前を発表いたします。

審査結果に関する個別のお問い合わせにはお答えできかねますのでご了承ください。

現物のポートフォリオを提出した方には、宅配便(着払い)にてご返却いたします。グラフィック部門は2020年2月14日より、写真部門は2020年3月19日よりご返却いたします。記載の日程以前のご返却は出来かねますのでご注意ください。

● 「1_WALL」実施の流れ

① 作品応募受付

グラフィック部門 オンライン 2019年11月25日(月)～12月20日(金) 19:00まで
ギャラリー 2019年12月16日(月)～12月20日(金) 11:00～19:00
写真部門 オンライン 2020年1月13日(月)～2月7日(金) 19:00まで
ギャラリー 2020年2月3日(月)～2月7日(金) 11:00～19:00

② 一次審査 ポートフォリオ審査

現物またはデータのポートフォリオ審査で入選者30名を決定。
応募者には審査員からのコメントをお送りします。
(応募者多数の場合は事務局にてコメント送付者を選考します。)



③ 二次審査 ポートフォリオレビュー審査

審査員と1対1で行うポートフォリオレビューでファイナリスト6名を決定。
グラフィック部門 2020年1月27日(月) [予定]
写真部門 2020年2月27日(木) [予定]



④ 「1_WALL」展 ファイナリスト6名によるグループ展

グラフィック部門 2020年3月17日(火)～4月18日(土) [予定]
写真部門 2020年4月21日(火)～5月30日(土) [予定]



⑤ 公開最終審査 グランプリ1名決定

「1_WALL」展会期中、グランプリを選出するための最終審査を行います。ファイナリストは展示作品とグランプリを受賞した際の個展プランについて、公開の場でプレゼンテーションしていただきます。ポートフォリオ、展示作品、プレゼンテーションの3要素を基に審査を行い、審査員の議論を経てグランプリが決定します。

⑥ グランプリ個展 + 個展制作費30万円

グランプリ受賞者は「1_WALL」展の約1年後にガーディアン・ガーデンで個展を開催することができます。個展会場を無料貸与し、個展制作費として30万円を支給、チラシ制作などの広報もサポートします。第22回「1_WALL」グランプリ受賞者個展 2021年1～2月 [予定]

● グラフィック部門審査員



上西祐理 アートディレクター/グラフィックデザイナー
1987年生まれ。東京都出身。2010年多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒業。同年電通入社。現在第50RP局勤務。今までの仕事に、世界卓球2015ポスター/テレビ東京、Laforet GRAN BAZAR 2018 SUMMER/Laforetなど。趣味は旅と雪山登山。旅は40カ国達成。



菊地敦己 グラフィックデザイナー
1974年東京生まれ。武蔵野美術大学彫刻学科中退。2000年ブルーマーク設立。2011年より個人事務所。ブランド計画、ロゴデザイン、サイン計画、エディトリアルデザインなどを手掛ける。とくに美術、ファッション、建築に関わる仕事が多い。また、「BOOK PEAK」を主宰し、アートブックの企画・出版を行う。



都築 潤 イラストレーター
1962年東京生まれ。武蔵野美術大学卒業。1980年代から2000年代までにグラフィック系コンペや広告賞で多数受賞。2010年「ニューエイドス」、2013年「都築潤×中ザワヒデキ」を展示開催。2015年「ニューエイドス以降/検証1980-2000」開講。「日本イラストレーション史」監修執筆。NHK高校講座「美術1」監修出演。



長崎訓子 イラストレーター
1970年東京生まれ。多摩美術大学染織デザイン科卒業後イラストレーターとして書籍の装画や挿絵、映画に関するエッセイ、漫画の執筆など多方面で活動中。装画に「武士道シックスティーン」「徳川」など。女子美術大学ヴィジュアルデザイン専攻准教授。



保坂健二郎 東京国立近代美術館主任研究員
1976年生まれ。企画した主な展覧会に、「フランス・ペーコン展」(2013)、「声ノマ 全身詩人、吉増剛造展」(2016)、「日本の家 1945年以降の建築と暮らし」(2017)など。「すばる」『疾駆』等に連載を持つ他、JAGDA年鑑(2014年)や「gggBooks 95 版部一」に論考を寄稿。 Photo by Keizo Kioku

● 写真部門審査員



沢山 遼 美術批評家
1982年生まれ。2007年、武蔵野美術大学大学院造形研究科修士課程修了。2009年「レイバー・ワーク・カール・アンドレ」における制作の概念で「美術手帖」第14回芸術評論募集第一席。武蔵野美術大学、首都大学東京等非常勤講師。論文や雑誌などへの寄稿多数。



田中義久 グラフィックデザイナー/美術家
1980年生まれ。主な仕事に東京都写真美術館をはじめとした文化施設のVI計画、ブックショップ「POST」、「The Tokyo Art Book Fair」などのアートディレクションや、アーティストの作品集制作も定期的に行っている。飯田竜太(彫刻家)とのアーティストデュオ「Nerhol」としても活動。



野口里佳 写真家
1971年生まれ。さいたま市出身。那覇市在住。1994年日本大学芸術学部写真学科卒業。大学在学中より写真作品の制作を始め、以来国内外で展覧会を中心に活動。現代美術の国際展にも数多く参加している。近年の展覧会に「第21回シドニービエンナーレ: SUPERPOSITION」(2018)などがある。



姫野希美 赤々舎代表取締役 ディレクター
2006年に赤々舎を設立。写真集、美術書を中心に200冊余りの書籍を刊行。木村伊兵衛写真賞の志賀理江子「CANARY」、岡田敦「I am」、浅田政志「浅田家」、高木こずえ「[MID]」「GROUND」、百々新「対岸」、石川竜一「絶景のポリフォニー」[okinawan portraits 2010-2012]、藤岡亜弥「川はゆく」などがある。2018年より大阪芸術大学教授。



増田 玲 東京国立近代美術館主任研究員
1968年生まれ。筑波大学大学院地域研究研究科修了。1992年より東京国立近代美術館に勤務。担当した主な展覧会に「ジョセフ・クーデルカ展」(2013年)、「奈良原一高 王国」(2014年)、「トーマス・ルーフ展」(2016年)など。

● お問い合わせ・提出先

ガーディアン・ガーデン

株式会社リクルートホールディングス
〒104-8227 東京都中央区銀座7-3-5 ヒューリック銀座7丁目ビルB1F
TEL 03-6835-2270 <http://rcc.recruit.co.jp/gg/>
Twitter: @guardiangarden
Instagram: guardian_garden
Facebook: facebook.com/guardiangarden.tokyo #1_WALL

ガーディアン・ガーデンは、株式会社リクルートホールディングスが運営する、若い才能を発掘し、新たな表現の可能性を追求するコンペティションギャラリーです。



※ヒューリック銀座7丁目ビル地下1階です。洋菓子舗ウエスト横の階段を降りてください。